

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 4 年 5 月 18 日(2022.5.18)

【国際公開番号】WO2020/031969

【出願番号】特願 2019-547720(P2019-547720)

【国際特許分類】

C 0 8 J 5/18(2006.01)

C 0 8 L 29/04(2006.01)

C 0 8 K 5/42(2006.01)

B 6 5 D 65/46(2006.01)

10

【F I】

C 0 8 J 5/18 C E X

C 0 8 L 29/04 A

C 0 8 K 5/42

B 6 5 D 65/46

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 5 月 10 日(2022.5.10)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリビニルアルコール、可塑剤、及び水面拡散剤を含有する水溶性包装用フィルムであって、

前記ポリビニルアルコールが変性ポリビニルアルコールを含有し、

前記ポリビニルアルコール 100 質量部に対して、前記可塑剤の含有量が 3 質量部以上 10 質量部未満、かつ前記水面拡散剤の含有量が 0.1 質量部以上 1.5 質量部以下であり、
前記ポリビニルアルコールが、未変性ポリビニルアルコールをさらに含む、水溶性包装用フィルム。

30

【請求項 2】

前記変性ポリビニルアルコールが、ピロリドン環基変性ポリビニルアルコール及びスルホン酸基変性ポリビニルアルコールからなる群から選択される少なくとも 1 種である請求項 1 に記載の水溶性包装用フィルム。

【請求項 3】

前記変性ポリビニルアルコールが、スルホン酸基変性ポリビニルアルコールである請求項 2 に記載の水溶性包装用フィルム。

40

【請求項 4】

前記変性ポリビニルアルコールの含有量が、ポリビニルアルコール全量に対して、30 質量%以上 90 質量%以下であり、前記未変性ポリビニルアルコールの含有量が、10 質量%以上 70 質量%以下である請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の水溶性包装用フィルム。

【請求項 5】

前記水面拡散剤がジアルキルスルホコハク酸塩である請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の水溶性包装用フィルム。

【請求項 6】

前記フィルム表面に高低差が 10 μm 以上 200 μm 以下である凹凸形状を有する請求項

50

1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の水溶性包装用フィルム。

【請求項 7】

農薬包装用である請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の水溶性包装用フィルム。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 のいずれか 1 項に記載の水溶性包装用フィルムと、前記水溶性包装用フィルムに内包された薬剤とを備える包装体。

【請求項 9】

前記薬剤が、農薬である請求項 8 に記載の包装体。

10

20

30

40

50